

観光客がどれだけ来るかよりも市民がどれだけ幸せになるかが大事 青森大学の櫛引基夫教授が市議会勉強会で講演



定例の議員勉強会が21日にありまして、講師は青森大学の櫛引基夫教授(写真)。講演のタイトルは、「『かがやき』をどう超えていくか」。たくさんの方のスライドを聴衆に示しながら、大事なポイントでしかスライドは使わず、会場を動き回り、語り続ける。型破りの講演でした。

講演の中では、「よく乗降者数がどうだとか、観光客がどれくらい来たかと言う人がいるけど、そんなことよりも大事なことは市民がどれだけ幸せになったかです」「都会をめざすのか、それとも持続性のある地域をめざすのか、そこを教えてください」「隣の飯山駅へみなさん行ったことがありますか。あそこは地域の住民が集まりたくなる時間と空間のあるところになっていますよ。北信、北信濃の思いが詰まっています」など心にどんと響く言葉がいくつもありました。

このほかにも「駅前には何もなければ、それを逆手にとって雪合戦をしているところがある」など北陸新幹線を活かすヒントがばんばん出てくる講演でした。

糸魚川大火の教訓踏まえた対応を

上越地域消防事務組合の定例議会が17日に

ありました。今回は2016年度の一般会計補正と新年度の一般会計予算が中心です。新年度予算編成の重点事項は、①「知勇兼備の消防防災プロの育成」、②専門性の高い部隊の充実・強化、③火災予防対策の推進など5点でした。

審議の中で私は、「知勇兼備の消防防災のプロ育成」はハード、ソフト両面あるが、ソフト面ではどのようなことを考えているのか、12月下旬の糸魚川大火の教訓を踏まえた火災予防対策の強化はどうするのか、この2点を訊きました。

このうち火災予防対策については、消防長が「糸魚川大火はいくつもの教訓を残した。この上越にも大きな街並みがいくつもある。(いろいろと課題はあるが)最も大事なことは(火を出さない)火災防止対策の強化だと思っている」(大要)とのべました。私からは大火の際の消防水利の確保を例に挙げ、糸魚川大火の教



3月議会日程 (会議開始はいずれも午前10時から)

日	会議	場所	備考
3月 1日 (水)	本会議	議場	提案説明 総括質疑
3月 2日 (木)	本会議	議場	橋爪登壇
3月 3日 (金)	厚生委員会	第1委員会室	
3月 6日 (月)	厚生委員会	第1委員会室	
3月 7日 (火)	建設企業委員会	第1委員会室	
3月 8日 (水)	建設企業委員会	第1委員会室	
3月 9日 (木)	文教経済委員会	第1委員会室	
3月10日 (金)	文教経済委員会	第1委員会室	
3月13日 (月)	総務委員会	第1委員会室	私の所属
3月14日 (火)	総務委員会	第1委員会室	私の所属
3月16日 (木)	一般質問	議場	
3月17日 (金)	一般質問	議場	
3月21日 (火)	一般質問	議場	
3月22日 (水)	一般質問	議場	
3月24日 (金)	本会議	議場	



【サクラソウ】サクラソウ科の多年草。漢字で「桜草」と書きます。野生種はまだ見たことがありません。この時期、あちこちの玄関先で見かける大衆的な花。白い花の花言葉は「初恋」だそうです。遠くなりました。

訓と対策をまとめるよう求めました。

国宝の太刀購入に税金投入

上越市の2017年度の一般会計などの予算案が21日、発表されました。

このうち一般会計予算は1076億6107万円、前年度当初予算よりも5%減った額となりました。予算には、市民税所得割課税世帯の保育料を一律5%引き下げるなど評価できるものもあります。市民の税金を投入して国宝の太刀を購入するなど「市民がど真ん中」とは言えないものがあります。

はしづめ法一の
活動レポート

No.1796 2017.2.26

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp

URL http://www.hose1.jp/



ブログ
「ホーセの
てある記」は
←こちら

橋爪法一

検索

春よ来い

第四四回

酒屋の看板

父が埼玉県寄居町に出稼ぎに出ているのは三十数年前のことでした。どういふことがきっかけだったかはわかりませんが、地元下中条出身のSさんのお世話になったことだけは記憶しています。

寄居には十一屋という造り酒屋があつて、父はそこで仕事をしていました。いつ頃かかなど詳しいことは憶えていません。ただ、父から送られてくる小包や手紙で埼玉県大里郡寄居町や藤崎惣兵衛商店（十一屋の正式名称）という名前はしっかりと憶えています。そして、どういふわけか、父が毎冬行っていた寄居町はどんな町だろうかと思つていました。

それだけに市議会の視察で秩父市に行く途中、寄居駅でJR八高線から秩父鉄道に乗り換えるときには、特別な気分になっていました。

駅の構内では、父が勤めた酒屋の銘柄酒の展示がないかと目をキョロキョロさせながら探しました。地元造り酒屋の酒を展示している駅をいくつも見てきたものですが、寄居駅でもあるだろうと勝手に判断していたのです。ところがなかなか見つかりません。

また、乗り換えのために線路をまたぐ高い通路を歩いたときには、酒屋の煙突がどこかにないかと探しました。私が数年前に訪ねた新潟市岩室の宝山酒造では大きな煙突があり、ひよつとすると、十一屋にもあるのではないかと思つたのです。これも見つかりませんでした。

そんなとき目に入ったのは蠟梅（ろうばい）の花です。木の枝を切ってきて、駅の通路の日当たりのいい場所においておいたのでしょうか、これが見事な黄色い花を咲かせていました。しかもいい香りを漂わせています。うっとりして写真に収めました。

父が勤めていた酒屋の手がかりになるものがなくても、この花に出合えただけでも

いか、そう自分を慰めつつ、通路から秩父鉄道の発着する場所へ下りたときでした。古びたというか年季の入った時刻表が天井からぶら下げてあり、その時刻表の脇にある看板の「郷土の銘酒白扇」「藤崎惣兵衛商店」という文字が目に入ったのです。

「白扇」と言う銘柄は私の記憶には残っていませんでしたが、このふたつの文字を見て、私は大感激しました。「とちやもこの駅に来ていたんだ、そして酒屋に入るときも、酒屋から離れてわが家に戻るときもこの駅にいたんだ」と思い、父のそばに来たような気がしました。

この日は柿崎駅を朝の七時過ぎに出ましたが、北陸新幹線に乗っても寄居駅に着くにはお昼近くまでかかりました。父の出稼ぎしていた時代はおそらく夕方までかかったことと思います。

酒屋の宣伝看板をじつと見ているうちに、「とちや家族が食べるようにするために、私たちキョウダイや母を残して、こんなに遠くまで働きに来ていたのか」と思いました。そう思つたとたん、私の目頭が熱くなり、何かがじわつとききました。近くにいた同僚議員にその様子を見られたかもしれないうち、私は、「いやー、最近、目が弱つちやあって……。日が強いと全然だめなんだわ」と言つてごまかしました。

父が酒屋の出稼ぎに出たのは、私が生まれる以前からです。十一屋の他、東京の八王子などいくつかの酒屋に勤めました。

その父が出稼ぎをいったん止めたのは私が中学二年生のときでした。冬でも家族とともに暮らせるようにと酪農を始めたのです。でも私が酪農の仕事につくと、父は再び酒造りの出稼ぎに出ました。たぶん、私を早く一人前の牛飼いにさせようとしたのだと思います。

「白扇」の看板を見た日、私は父への感謝の気持ちでいっぱいになりました。

「大掛かりな装置にびっくり」 「これならまだまだ使えるね」 日本共産党議員団が頸北斎場を視察

日本共産党議員団で22日、頸北斎場を視察してきました。斎場では、ふだん見ることのでき

ない各種の機械装置などを初めて見せてもらいました。仕事にあたって人から、火葬の全体の流れ、1階や2階にある機械の役割、火葬中の操作などについて説明を受けました。火葬中に長い棒でかまわなければならないこともあるとの話にはびっくりでした。火葬炉は人間用が3つあり、そのうちの1つは幅も長さもひと回り大きな炉になっています。ペット用の炉（小動物用）も1つあります。これがよく使われていて、市内や妙高、柏崎といった近隣市だけでなく、富山から



も利用者が来られることがあるとか。ちなみに、ペットの利用料金については、市内の人は1件あたり4000円、市外の人は1件、1万2000円となっています。斎場は1992年（平成4）の建築、まだまだ使えるというのが率直な感想です。実際、業者もメンテナンスをキチンとやれば、20年や30年はもつと言っているとのことでした。

上越地域各消防署における 空間放射線量測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016～0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのことでした。

	2月15日(水)	2月22日(水)
上越南消防署	0.047	0.043
上越北消防署	0.057	0.050
新井消防署	0.040	0.040
頸北消防署	0.057	0.050
頸南消防署	0.047	0.053
東頸消防署	0.057	0.050
高士分遣所	0.047	0.050
名立分遣所	0.050	0.053

「欠陥機、オスプレイは来るな！」反対集会・デモ実施へ

3月6日から17日まで関山演習場などで陸上自衛隊と米海兵隊の日米共同訓練が行われ、欠陥機オスプレイも6機参加するといひます。これは絶対に許してはなりません。みんなで反対の声をあげましょう。

- 日時：3月4日午後1時～3時（集会は約40分、その後デモ）
- 会場：上越市のかに池公園（ヤマダ電機の北側にあります）